

6. 教育

6－1. 学生状況

1. 入学者数及び出身地

入学年度	入学者数	出身地		出身校	
		県内	県外	県内	県外
2023 年度	76	72	4	73	3
2024 年度	80	76	4	70	10
2025 年度	79	77	2	73	6

2. 在学者数

2025. 5. 1 現在

1 年生	年初在籍			退学				途中休学		
	学生総数	男子	女子	退学数	退学率	男子	女子	休学数	男子	女子
	79	6	73	0	0.0%	0	0	0	0	0
2 年生	年初在籍			退学				途中休学		
	学生総数	男子	女子	退学数	退学率	男子	女子	休学数	男子	女子
	75	26	49	0	0.0%	0	0	0	0	0
合計	年初在籍			退学				途中休学		
	学生総数	男子	女子	退学数	退学率	男子	女子	休学数	男子	女子
	154	32	122	0	0.0%	0	0	0	0	0

6-2. カリキュラム

ジェイヘアメイク美容専門学校 教育課程表

令和4年4月以降入学者

教育課程および授業時間数

衛生専門課程 美容師科

1時限 = 50分

美容師科（昼）					
授業科目	必修・選択の別	1年次	2年次	授業時間数	単位数
		時間数	時間数	合計	合計
関係法規・制度	必修	30	0	30	1
衛生管理	必修	60	30	90	3
保健	必修	60	30	90	3
香粧品化学	必修	30	30	60	2
文化論	必修	30	30	60	2
美容技術理論	必修	60	90	150	5
運営管理	必修	30	0	30	1
美容実習	必修	270	630	900	30
専攻（ヘアスタイリスト/ヘアメイク）	選択（専門）	60	30	90	3
サロンワーク	選択（専門）	120	60	180	6
メイクアップ	選択（専門）	90	0	90	3
トータルビューティ	選択（専門）	90	30	120	4
カウンセリング	選択（専門）	60	0	60	2
デッサン	選択（一般）	30	0	30	1
I T	選択（一般）	0	30	30	1
必修科目 授業時間数		570	840	1410	47
選択科目 授業時間数		450	150	600	20
卒業に必要な総授業時間数		1020	990	2010	67

6－3．進級・卒業の要件（成績評価方法含む）

進級・卒業の要件

規定するすべての課目を履修した学生を卒業とする。また進級については1年次すべての課目を履修すること。当校の定める成績と厚生労働省の定める美容師養成施設の卒業要件を満たしていると判断できるものに卒業の認定を授与する。また、年2回の定期試験を実施するとともに進級時、卒業時に校長、副校長、教務主任などによる判定会議において決定する。

成績評価方法

- ・各学年の学期毎（前期・後期）に行います。
- ・①出席率、②定期試験や小テスト、③平常点（提出物・作品等の制作物・授業参加意欲など）などに基づいて総合的に行います。
- ・5段階評価（S評価～D評価）により行います。

成績評価基準

成績	出席率	定期試験・小テスト	平常点
S 評価	100%	特に優れている	特に優れている
A 評価	95%以上	優れている 以上	優れている 以上
B 評価	90%以上	普通 以上	普通 以上
C 評価	67%以上	やや劣る 以上	やや劣る 以上
D 評価	C 評価の基準を満たしていない場合		

※定期試験・小テストの点数基準は教科課目のシラバスで表記する。

※定期試験を実施しない科目については、出席率と平常点にて評価する。

成績評価ポイント換算表

S 評価	A 評価	B 評価	C 評価	D 評価
5	4	3	2	1

単位時間数ポイント換算表（学期毎）

～30 時間	31～60 時間	61～90 時間	91～120 時間	121～150 時間	151～180 時間
1	2	3	4	5	6

181～210 時間	211～240 時間	241～270 時間	271～300 時間	301～330 時間	331～360 時間
7	8	9	10	11	12

GPA 評価 計算式

成績評価ポイント × 単位時間数ポイント = 課目評価係数

全課目合計 評価係数 ÷ 全科目合計 単位時間数ポイント = 成績評価係数（評定平均）

計算例

課目	評価	成績評価 P (a)	単位時間数 P(b)	(a) × (b)
関係法規・制度	A 評価	4	1	4
美容技術理論	C 評価	2	2	4
衛生管理	B 評価	3	1	3
美容実習	A 評価	4	3	12
運営管理	C 評価	2	1	2
			8	25

全科目合計 評価係数 25 ÷ 全科目合計 単位時間数 8 = 成績評価係数 3.13

※小数点第 3 位を四捨五入する。

令和 6 年度 成績の分布

令和6年度（後期）成績の分布						
学科名	美容師科		学年	1年	学生数	77
成績の分布						
GPA	～2.5	2.51～3.0	3.01～3.5	3.51～4.0	4.01～4.5	4.51～5.0
人数	15	21	15	19	7	0
下位1/4に該当する人数				22人		
下位1/4に該当するGPA				2.57		
平均値				3.12		

6－4．美容師国家試験結果

	対象者	受験者	合格者	合格率
2022 年度	61	61	56	91.8%
2023 年度	72	72	70	97.2%
2024 年度	68	68	66	91.2%

6－5．卒業後の進路

1.卒業後の進路状況

卒業年度	卒業者数	就職状況							進学等		
		就職希望	内定数	卒業生就職率	分野		勤務地		進学	留学	その他
					関連分野	分野外	県内	県外			
2022 年度	61	61	58	95.1%	58	0	37	21	3	0	0
2023 年度	72	72	72	100.0%	72	0	49	23	0	0	0
2024 年度	68	68	66	97.1%	66	0	34	32	0	0	0

2．分野別内訳

		2022 年度	構成比	2023 年度	構成比	2024 年度	構成比
関連分野	美容師	48	78.7%	51	70.8%	54	81.8%
	アイスタイリスト	8	13.1%	12	16.7%	8	12.1%
	ブライダル・ヘアメイク等	2	3.2%	9	12.5%	4	6.1%
分野外		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合 計		58	100.0%	72	100.0%	66	100.0%

3．主な就職先（2024 年度実績 順不同）

celilo	TELA HAIR	LIPPS
VISAGE	hair do	Wiz
aL-ter	EYELA	Heilee brow
SOCIE	TRUTH	GRAFT
Kakimoto arms	TAYA	AFLOAT

6－6．教育課程編成委員会

教育課程編成委員会

氏名	所属	任期	種別
ナガイ ノブユキ 永井 信之	一般社団法人 日本美容師連盟 理事	2025 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日(2 年)	①
スズキ ジュンヤ 鈴木 淳也	株式会社ブレイス代表取締役(日本美容師連盟会長)	2025 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日(2 年)	③
ニシムラ ヒロシ 西村 広	株式会社トーコン 美容・医療領域新卒事業担当プロデューサー	2025 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日(2 年)	③
	株式会社 Y Style	2025 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日(2 年)	③
田村 英介	ジェイ ヘアメイク美容専門学校 校長	2025 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日(2 年)	－
金子 剛	ジェイ ヘアメイク美容専門学校 副校長	2025 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日(2 年)	－
水野 雅城	ジェイ ヘアメイク美容専門学校 教務就職室長	2025 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日(2 年)	－

委員種別

- ① 業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体・職能団体・地方公共団体の役職員
- ② 学会や学術機関等の有識者
- ③ 実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

2024 年度 第 1 回 教育課程編成委員会

日時	2024 年 9 月 20 日 (金) 13 : 30 ~ 14 : 30	場 所	ジェイヘアメイク美容専門学校 6F	進 行	水野
	議 事			金子	
出席者	<外部委員> ・永井 信之 一般社団法人日本美容師連盟理事 種別：① ・庄司 学 株式会社 JAGARA 代表取締役 種別：③ ・西村 広 株式会社トーコン美容医療領域新卒事業担当プロデューサー 種別：③ ・原口 和也 株式会社イストマネージメントオフィス代表取締役 種別：③ (敬称略/順不動) <学園・学校職員>・田村 英介 (校長)・金子 剛 (副校長)・水野 雅城 (教務就職室室長) <オブザーブ参加>・新山 和子 (中村学園 BTY 事業本部副本部長)・高橋 慶太 (広報室室長)				
	議題				
議事録	1.学生状況および募集状況 2.教育について 3.就職関連と指導 4.教育課程について				
	○定刻、進行役が開会を宣し上記の通り定足数に足る委員の出席があったので、本委員会は適法に成立した旨を述べ、直ちに議案の審議に入った。 ○委員長挨拶 本委員会も二期目を迎えた。開催方法等にも協力いただき、ここまで運営することができたことへの感謝を伝え、引続き教育の充実と人材育成に尽力していくことを報告した。 1. 2024 年度運営報告 ■学生状況 ・2024 年度年初在籍 150 名について、学生動向や中退率などについて報告。 ■募集状況 ・2025 年度生の募集状況について、新入生数等を報告。 委員：美容師免許取得者が増加する中、県内の美容学校進学者数も増加傾向にあるようだ。 2. 教育について ■授業改善アンケート・前期はアンケート実施中の為、次回の委員会で報告予定。 ■専攻内訳・1 年生の専攻について、前年比と共に人数を報告。 委員：ヘアスタイリスト専攻を選択する学生が増えたようだが、何か要因があるのか。 学校：同様にヘアメイク専攻の選択者も増えており、学生数の増加に伴うもので割合は概ね変化がない。 3. 就職関連と指導 ■内定状況 ・県内企業、県外企業についての内訳と、業界内での職種別の内訳について報告。 委員：千葉県内での内定率が減少した要因は何か。 学校：学生では学生の希望に合わせて就職指導をしている。前年比では減少しているが、概ね横ばいである。 委員：千葉県外での内定者の希望エリア等について傾向はどうか。 学校：本年度の都内希望者は倍率の高い有名サロンを志望する学生が多かった。また横浜での就職希望も根強い。 委員：給与以外で労働環境を重視する学生は多くなっているか。 学校：完全週休 2 日を条件にしている学生が増え、就職後の退職理由に土日休みを希望する傾向がある。 委員：かつて 5 年を要していた入社後の育成カリキュラムは短縮傾向で、現在は 1〜2 年程、長くて 3 年となっている。 4. 教育課程について ■教育課程考察 学校：教育課程を共有し、意見を求めた。 委員：すでに多く含まれているように感じるが、基本的に学生が社会に出た際に役立つカリキュラムが望ましいだろう。 IT 授業はビジネス文章的な内容ではなく美容現場で活用できる SNS やポップ作成が好ましく、新入社員がすぐに取り組める業務なのでぜひ取り組んでほしい。 学校：これまではスポット形式で実施してきたが IT 関連授業カリキュラムの導入を検討していく。 ■就職活動における履歴書について 学校：本校では履歴書の作成は手書きでの指導を行っているが、業界の傾向はどうか意見を伺いたい。 委員：全国の一部の学校では、タイピングされた履歴書で就職活動させている学校もあるようだ。 委員：基本的には面接で合否判定をする為、手書きの履歴書を優先して採用する等の優遇はない。				

・次回は 2025 年 3 月 18 日（火）を予定とする。

2024 年度 第 2 回 教育課程編成委員会

日 時	2025 年 3 月 18 日（火） 12：30～13：30	場 所	ジェイヘアメイク美容専門学校 6F	進 行	水野
				議 事	関谷

出 席 者	< 外部委員 > ・永井 信之 一般社団法人日本美容師連盟理事 種別：① ・庄司 学（欠席） 株式会社 JAGARA 代表取締役 種別：③ ・西村 広 株式会社トーコン美容医療領域新卒事業担当プロデューサー 種別：③ ・原口 和也 株式会社イストマネジメントオフィス代表取締役 種別：③ （敬称略/順不動）				
	< 学園・学校職員 > ・田村 英介（校長） ・金子 剛（副校長） ・水野 雅城（教務就職室室長） < オブザーブ参加 > ・関谷 葵（教務就職室リーダー）				

議 題	1.学生状況および募集状況 2.教育について 3.就職関連と指導 4.その他
--------	---

レ ジ ュ メ	○定刻、進行役が開会を宣し上記の通り定足数に足る委員の出席があったので、本委員会は適法に成立した旨を述べ、直ちに議案の審議に入った。 □委員長（校長）挨拶 本委員会も最終回を迎えた。開催方法等にも協力いただき、ここまで運営することができたことへの感謝を伝え、引続き教育の充実と人材育成に尽力していくことを報告した。 1. 2024 年度運営報告 ■学生状況 ・2024 年度年初在籍 150 名について、学生動向や中退率などについて報告。 ■募集状況 ・2025 年度生の募集状況について、新入生数等を報告。 委員：少子化の中、美容学校進学者数は増加傾向にあるようだ。 2. 教育について ■授業改善アンケート(年 2 回実施) *各期末（9 月・2 月）実施 ・前期および後期の集計結果について報告。 3. 就職関連と指導 ■内定状況 ・県内企業、県外企業についての内訳と、業種別についての内訳を報告。 学校：例年に比べ県外（都内）内定率が高い結果となった。 委員：県内のサロンは発信力に欠けるところがある。学生はハイトーンカラーに関心が高いようだ。 委員：都内内定者はどのようなサロンに内定しているのか。そこから傾向が分かるのではないか。 学校：今年度の卒業生是老舗有名店への就職希望者が多く、カラー特化型サロンを特別選んでいるようではなかった。 委員：技術志向であった十数年前は有名店に行くことが正義とされていたが、現在は SNS での発信力があるサロンも人気があり二極化している。現状両立できているサロンはほとんどないだろう。 委員：老舗有名店への内定者が多数いるということは、技術力向上に対する意識の高い学生が多く集まっているということ。県内就職者が増えて欲しい反面、向上心の高い美容師が増えることは喜ばしい。 学校：技術力と発信力の双方を持ち合わせる美容師は一握りで、就職先としてサロンを選ぶ美容学生としてはどちらかに絞らざるを得ない。二十代のうちに磨くとすると、技術力先行が良いと考えてしまう。 委員：社会のニーズに柔軟に対応し的確な SNS の発信ができている新興勢力サロンがリクルートに強いのは事実。美容学校でも SNS での発信力を育てる授業に取り組むことで、サロンのニーズに応えるだけでなく学生募集にも繋がるのではないか。 学校：SNS のリスクヘッジを学ぶだけでなく、発信力のある美容師から魅せ方を学ぶことで、学生は高い関心を持って取り組むことができるだろう。SNS 強化をどのように教育課程に組み込むか検討していきたい。 4. その他 ・今回をもって任期満了とする。 以上
------------------	--

6－7．学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員（2025 年度）

氏名	所属	任期	種別
ナガイ ノブユキ 永井 信之	一般社団法人 日本美容師連盟 理事	2025 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日 (2 年)	業界団体
スズキ ジュンヤ 鈴木 淳也	株式会社ブレイス代表取締役(日本美容師連盟会長)	2025 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日 (2 年)	企業等委員
ニシムラ ヒロシ 西村 広	株式会社トーコン 美容・医療領域新卒事業担当プロデューサー	2025 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日 (2 年)	企業等委員
	株式会社 Y Style	2025 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日 (2 年)	企業等委員
佐久間 勝彦	千葉経済大学附属高等学校	2025 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日 (2 年)	高校関係

6－8．教職員研修

1．研修方針

業界の動向や、現在のニーズに合った専門知識と技術の向上を図り、学校教育や指導に活かしていく。

研修実績（2024 年度）

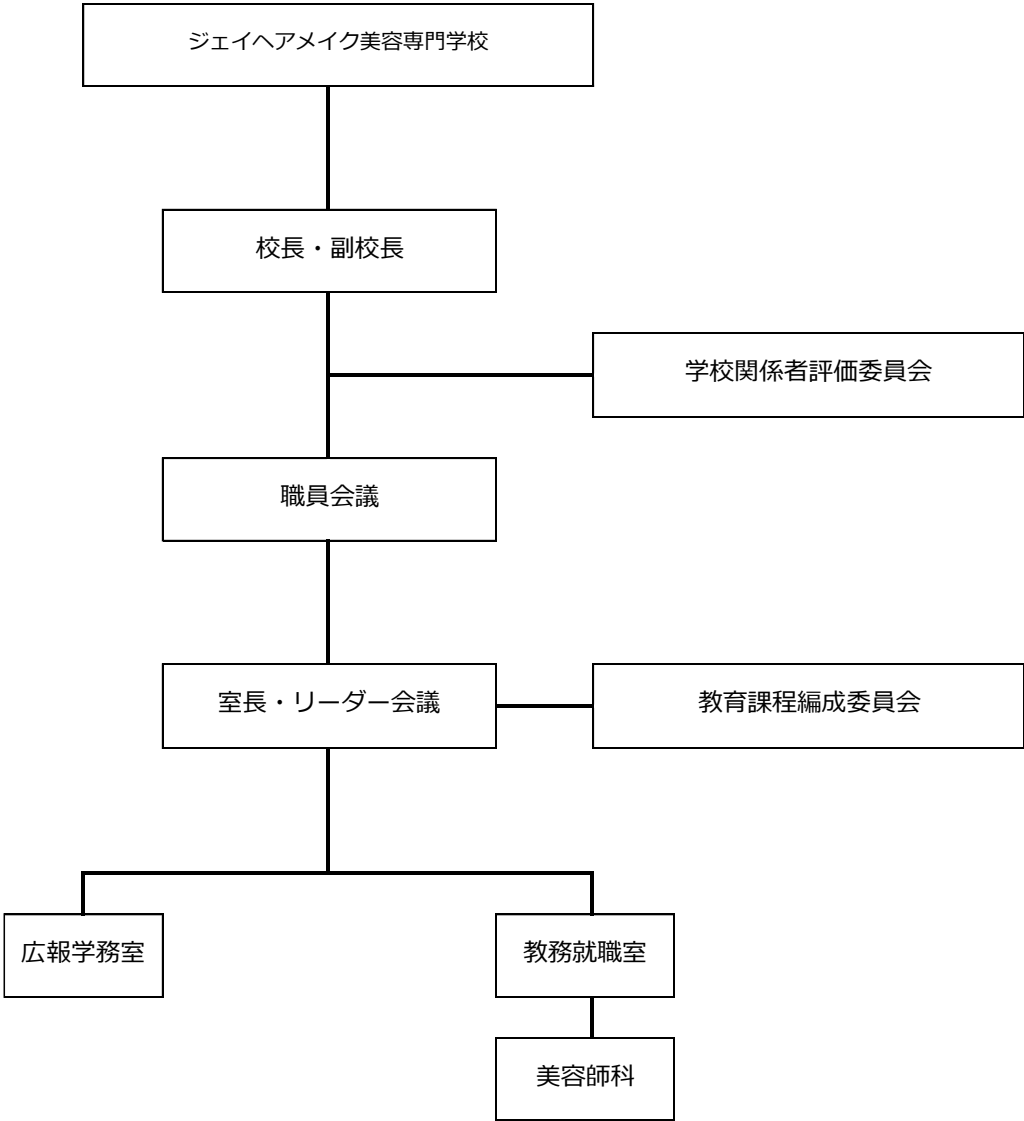
期間	研修名	内容	対象	区分
5/12	IT パスポート 試験	検定試験受験 ■独立行政法人 情報処理推進機構	美容師科教員	専門実務
5/13～5/24	美容師養成施設 教員資格認定	・香粧品科学 香粧品概論 香粧品原料・基礎香粧品・スキンヘア製品 メイクアップ用香粧品 ■公益社団法人 日本理容美容教育センター	美容師科教員	専門実務
7/23～8/9	美容師養成施設 教員資格認定	・衛生管理 衛生管理技術 感染症・公衆衛生 消毒法実践 ■公益社団法人 日本理容美容教育センター	美容師科教員	専門実務
9/2～9/13	美容師養成施設 教員資格認定	・運営管理 理容業・美容業の経営について サービス・デザイン マーケティング ■公益社団法人 日本理容美容教育センター	美容師科教員	専門実務
10/4～10/18	美容師養成施設 教員資格認定	・保健 理容師法/美容師法 消化器系/呼吸器系/骨格器系/感覚器系 皮膚の構造・人体の構造および機能 ■公益社団法人 日本理容美容教育センター	美容師科教員	専門実務
12/4～12/19	美容師養成施設 妙員資格認定	・美容技術理論 ヘアカッティング ヘアデザイン 日本髪・ネイル技術 ■公益社団法人 日本理容美容教育センター	美容師科教員	専門実務
8/28	JBCA 認定教員 研修会	■NPO 法人 日本ビューティ・コーディネーター協会	美容師科教員	専門実務

6－9．教職員・講師

○教職員数

		2025年度				
男女別		専任	兼任	専任・兼任計	専任教職員職名別	人数
教員	女	5	7	12	校長	1
	男	3	3	6	副校長	1
	計	8	10	18	室長	2
職員	女	4	0	4	一般職	11
	男	2	0	2	合計	15
	計	6	0	6		
合計		14	10	24		

○教職員の組織



○教員の専門性

授業担当科目一覧

氏名	専任	兼任	担当課目	専門資格・実務経験・所属等
田村 英介	○		関係法規・制度	大学法学部卒
水野 雅城	○		美容技術理論/美容実習/保健/衛生管理 香粧品科学/ヘアスタイリスト専攻/ ヘアメイク専攻サロンワーク メイクアップ/トータルビューティー カウンセリング	美容師免許 日本理容美容教育センター美容技術理論実習研修修了 日本理容美容教育センター保健研修修了 日本理容美容教育センター香粧品科学研修修了 日本理容美容教育センター衛生管理実習研修修了
関谷 葵	○		関係法規/美容技術理論/美容実習/衛生 管理/文化論/ヘアスタイリスト専攻/ヘ アメイク専攻サロンワーク/メイクアッ プ/トータルビューティー/カウンセリ ング	美容師免許 日本理容美容教育センター衛生管理実習研修修了 日本理容美容教育センター美容技術理論実習研修修了 日本理容美容教育センター文化論研修修了 JBCA認定教員
木全 雄一	○		美容技術理論/運営管理/美容実習/香粧 品科学/ヘアスタイリスト専攻/ヘアメイ ク専攻サロンワーク/メイクアップ/トー タルビューティ/カウンセリング	美容師免許 日本理容美容教育センター美容技術理論実習研修修了 日本理容美容教育センター運営管理研修修了 日本理容美容教育センター香粧品科学研修修了
伊藤 玲茄	○		美容技術理論/美容実習/保健/香粧品科 学/文化論/ヘアスタイリスト専攻/ ヘアメイク専攻サロンワーク メイクアップ/トータルビューティー カウンセリング	美容師免許 日本理容美容教育センター美容技術理論実習研修修了 日本理容美容教育センター保健研修修了 日本理容美容教育センター香粧品科学研修修了 日本理容美容教育センター文化論研修修了
古川 ゆりあ	○		美容技術理論/美容実習/ヘアスタイリス ト専攻/ヘアメイク専攻サロンワーク/メ イクアップ/トータルビューティ/カウ ンセリング	美容師免許 日本理容美容教育センター美容技術理論実習研修修了 日本理容美容教育センター文化論研修修了 JBCA認定教員
志関 佑華	○			美容師免許
芳賀 裕二	○			美容師免許
三輪 洋子	○		文化論/美容技術理論/美容実習 ヘアスタイリスト専攻/ヘアメイク専攻 サロンワーク/メイクアップ/トータル ビューティー/カウンセリング	美容師免許 美容師の実務経験10年 日本理容美容教育センター文化論研修修了
安齋 孝子		○	トータルビューティー	JAA認定アロマインストラクター/TCカラー認定ゴールドトレーナー
栄 正一		○	デッサン	(社)日本ICTスクール協会理事 絵画教室としての実務経験3年以上 理容師免許 理容師としての実務経験8年
足立 洋子		○	ヘアメイク専攻	美容師免許
露木 里枝		○	ヘアメイク専攻	美容師免許
杉山 智明		○	ヘアメイク専攻/メイクアップ	コスメティックアクターアカデミー協会 ブラック
福田 希央		○	ヘアメイク専攻/メイクアップ	コスメティックアクターアカデミー協会 ブラック
森田 茉凜		○	ヘアメイク専攻/メイクアップ	コスメティックアクターアカデミー協会 ゴールド
高橋 之子		○	美容実習(着付け講習)	美容師免許
田中 みゆき		○	IT	コンピューターサービス技能評価試験1級資格
永田 浩美		○	保健	薬剤師
橋本 紫織		○	香粧品化学	大学院理学研究科卒 中学理科教員免許